

大隅地域感染症情報

第45週報 (令和6年11月4日～令和6年11月10日)

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年11月13日

【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール: oosumi-sippe@pref.kagoshima.lg.jp

県内及び鹿屋保健所管内に手足口病流行発生警報発令中！

○定点把握疾患

鹿屋保健所管内の手足口病の定点当たり報告数は、流行発生警報基準値を超える状況が続いています。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少傾向です。

インフルエンザについては、全国で第44週の定点当たり報告数が流行開始の目安である1.00を上回り、流行シーズン入りしました。管内でも定点当たり報告数が1.00を超える状況もあることから、今後も発生動向に注視して、基本的な感染対策を行いましょう。

<定点当たり報告数>

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体 45週	県全体 44週
			42週	43週	44週	45週	42週	43週	44週	45週		
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.88	0.88	1.38	2.13	2.50	1.75	1.25	0.75	1.67	1.29
COVID-19	-	-	0.38	1.13	0.88	0.50	0.25	1.00	2.00	1.00	0.67	0.79
RSウイルス感染症	-	-	0.40	0.80	0.60	1.60	0.00	0.00	0.00	0.00	1.14	0.51
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.80	0.80	0.00	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.65
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	1.40	1.80	0.60	0.40	0.00	0.50	0.00	0.50	0.43	1.75
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	10.60	9.20	7.00	3.80	0.00	0.00	0.00	0.00	2.71	3.45
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12
手足口病	5.00/2.00	-	11.60	18.20	17.60	19.00	0.00	0.50	0.50	0.00	13.57	11.61
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10
突発性発疹	-	-	0.40	0.40	0.60	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.37
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	2.40	1.00	1.60	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.65
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.57
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.92
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	1	1	0	1	-	

※小児科定点からの報告数です。

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上

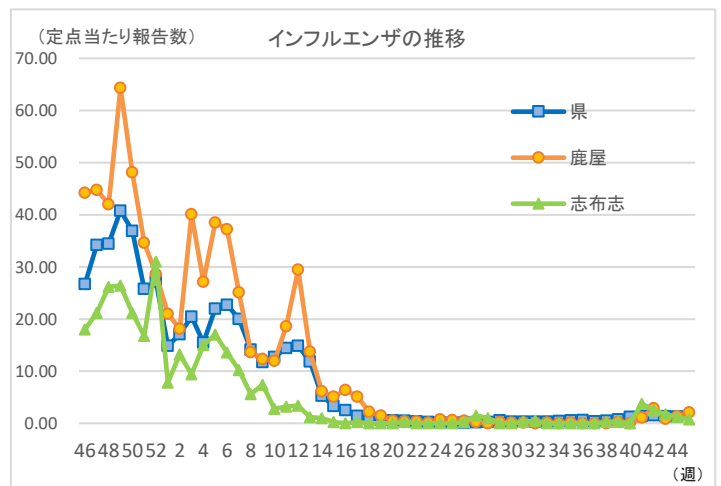
<注目すべき感染症>

・インフルエンザ

鹿屋保健所における患者報告数は、前週より6人多い17人(定点当たり報告数2.13)で、志布志保健所における患者報告数は、前週より2人少ない3人(定点当たり報告数0.75)でした。

年齢別では、4歳(3人)が最も多く、幼児から高齢者まで幅広い年代での報告がありました。

基本的な感染対策に努め、また早めのワクチン接種について検討しましょう(今週のTOPIC参照)。



○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例	該当なし
四類感染症	日本紅斑熱 4例	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 11/4～11/10

【鹿屋保健所管内】

	インフルエンザA型	感染性胃腸炎	マイコプラズマ感染症	手足口病	COVID-19
鹿屋市	2	1	14	5	2
垂水市					
東串良町			1		
錦江町					
南大隅町					
肝付町					
合計	2	1	15	5	2

【志布志保健所管内】

	インフルエンザ	インフルエンザA型	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	COVID-19
曾於市			1	1	3	1
志布志市	1	1			1	
大崎町						
合計	1	1	1	1	4	1

※「インフルエンザ」については、出席停止・疾患登録にて「インフルエンザ」として登録された分のみを計上

※システムを使用している学校等で、出席停止を命じた日別の人数

(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週の TOPIC ～ インフルエンザ ～



今年もインフルエンザが流行シーズン入り
定点あたり報告数が1.04に



厚生労働省のインフルエンザに関する報道発表資料（令和6年11月8日発）によると、令和6年第44週（10月28日～11月3日）の感染症発生動向調査で、インフルエンザの定点あたり報告数が1.04（定点数/全国に約5,000ヶ所報告数/5,127）となりました。流行開始の目安としている1.00を上回ったことから、今年もインフルエンザが流行シーズンに入ったと考えられます。

現在国内で流行している季節性インフルエンザのウイルス、A(H1N1)亜型、A(H3N2)亜型とB型（ビクトリア系統）です。流行しやすい年齢層は、ウイルスの型によって多少異なりますが、今年も、全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があります。

【基本的な感染対策】

インフルエンザをはじめとする感染症の予防には、「手洗い」「マスクの着用を含む咳(せき)エチケット」などが有効です。特に、高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化するリスクが高まります。高齢者と会ったり、通院や大人数が集まったりするときは、マスクの着用を含めた感染症対策へのご協力をお願いします。

【マスクの着用が効果的な場面】

○ 高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関を受診する時や、高齢者など重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへ訪問する時等は、マスクの着用を推奨します。

○ そのほか、インフルエンザの流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時については、感染から自身を守るための対策としてマスクの着用が効果的です。

【予防接種】

インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があるとされています。定期の予防接種の対象となる方は以下の通りです。

① 65歳以上の方

② 60～64歳で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

なお、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同日に接種することが可能です。新型コロナワクチンの接種と合わせて接種をご検討ください。

☆参考：厚生労働省の「今シーズンのインフルエンザ総合対策」HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleza/index.html